

信篤 (SHINTOKU)

市川市議会議員 松永おさみ
後援会だより 第18号

事務所/原木1-22-16 電話・FAX 047-327-1470

www.matsunaga-o.net

いちかわ

九月議会

道路交通行政を質す！ 温泉施設は来年九月開設

市川市議会九月定例会は、九月六日から二十二日の十七日間にわたり開催されました。市長から提出された議案は、市川市国民保護対策本部及び市川市緊急対処事態対策本部条例の制定、一般会計補正予算など条例十六件、予算五件外合計二十九件。審議の結果は、全て原案の通り可決されました。なお、十七年度決算認定案件は特別委員会を設置し、休会中に審議することに決まりました。松永おさみ市議は、十五日に一般質問を行いました。その概要を以下お知らせ致します。

外環道路など七つの質問！

質問①「交通安全対策の徹底した取組み姿勢」を伺う
原木のH・Cコーナン入口付近で、再び自転車の主婦がオートバイにはねられ、手首や足、肋骨を折る大怪我をした。共同現地診断の実施と安全対策の考えは、又行徳街道など大型車通行禁止区域への進入車両取締り強化の警察への申し入れは。交通事象による痛みしい死傷事故で多くの方が被害を受け、市川市でも昨年十七名が死亡された。交通事故防止に向け、路上駐車対策を始め、係属機関と連携しながら安全指導を行い、啓発活動を継続的に強化しながら、粘り強く展開してまいら

決算特別委の副委員長に就任
九月定例会に上程され閉会中の継続審査となった。十七年度市川市一般会計・特別会計の決算について、十人の委員で構成する決算審査特別委員会が設置され、松永おさみ市議は副委員長に選任されました。審査は十月十六日(月)～二十日(金)の五日間にわたり行われます。

※いりつたい。道路改良も推進し、事故多発地
断を、近傍で歩道改良等も進んでいる。安全対策
は、近傍で歩道改良等も進んでいる。安全対策
進捗により、歩道改良等も進んでいる。安全対策
域全体の安全対策の充実に向けて、大型車の違反と協
議・調整を進めていく。警察に要請して行く。い
ては、取捨選択を要請して行く。い
②「東外環道路建設の現状と見通し」
いつ頃か、高谷地区の買収の状況と見通しは
を伺う。高谷地区の買収の状況と見通しは
市川市と示された。八、九、十、十一月、十二月
七年、八、九、十、十一月、十二月、平成二十
は千歳と高谷地区、八、九、十、十一月、十二月
七、八、九、十、十一月、十二月、平成二十
十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十
ており、市内の残り数は、三、四、五、六、七、八、九、十
高谷地区のモデル道路は、十月、十一月、十二月、平成二十
定。用地取得体制については、本年度から担
当職員の増強取得率の低下を図る。重点的
③「都市計画道路の整備について」
千歳と高谷地区の買収の状況と見通しは
接続点を含め、産業道路間の調査設計に着手、昨
区間を含め、産業道路間の調査設計に着手、昨
高谷地区の買収の状況と見通しは
C地区の買収の状況と見通しは
点で事業化を検討したい。更なる
しては、早開通に向けている。市
備推進を要望し、積極的に引き
④「京葉道路原木ICの増強に努めたい」
の改良計画は、原木ICの増強に努めたい
の利用者の安全・安心の増強に努めたい
と、この地区の道路形態は複雑で、歩行者・

※自転車・自動車交通に対する安全対策の必要性は認識している。原木ICは、外環道路と京葉道路を結ぶ広域的な道路ネットワークの一端を形成している。ので、抜本的な計画調整が必要と考える。又、地元における環境改善会議は、行政とタイアップした取り組みを進めるとのことです。ので尊重して参りたい。

質問⑤ 『二俣川のふたかけによる、歩行者の安全確保対策』についての見解を伺う。

答弁 『二俣川の河川改修は、当面困難な状況である。しかし、現在の状況を考慮して、県道と河川間の市道官有地を利用した歩行者通路の確保、車道部の線形改良を目的として、二俣二丁目十番先の橋梁から十番地先の約百メートルについて、本年度県が検討を進めるとの回答を受けた。今後は、船橋市と連携を図りながら、県に協力し地元との協力を得て、事業化に取り組んでまいりたいと考える。』

質問⑥ 『京葉道路をまたぐ二俣架道橋の増設について』の考え方は

答弁 『京葉道路を管理する東日本高速道路(株)と協議しなればならないが、新たな橋梁設置は、様々な条件が付されることから、長期的課題として考えざるを得ない。当面は現状の架道橋を活かしながら、原木IC周辺の交通網の見直しに整合する工夫が可能なかどうか検討する。』

質問⑦ 『原木一丁目三番と三丁目一番地先の真間川に新しく橋を架ける』ことについて。地元の人達は、不便の上なく困却しており、有事の際、防災上も重要な橋となるので、交通計画に取り入れ事業化して欲しい。所見を伺いたい。

答弁 『市として防災時を想定し、避難経路となることも含めて長期的課題として、新たに橋を架ける必要性を認識している。現時点では、費用対効果を含めた課題とさせて頂きたいと考えている。』

来年九月にオープン クリーンセンター 温浴施設

クリーンセンター余熱利用施設の完成見通しと、今後の工事スケジュールについて質問したところ、担当の環境清掃部長から、次の通り答弁がありました。『十月から本体の建設工事に着手、平成十九年九月のオープンを目途に進めていく。地元の高齢者の多くの方が待ち望んでいる施設であるので、期待に沿うよう努力する。』

京成中山駅の駅名変更要望の その後の経緯について

平成十五年六月に、中山町会長から提出された陳情は全会一致をもって市議会採択され、早や三年経過した。その後の経緯について質問しました。それに対する街づくり部長の答弁は次の通りでした。

『市川市として、地元町会の一五八一名の署名を添えた陳情を受け、京成電鉄に対して現駅名に「中山法華経寺」の名前を入れることと、バリアフリーによる駅舎の改築を要望した。その回答として、駅名変更に係わる費用が莫大であり、他への影響から当面は変更しないとのことであった。その後地元町会・商店会等で「中山まらづくり協議会」が発足し、その活動の中で再度要望してきた。厳しい状況ではあるが、地元熱意と議会の意向を尊重し、引き続き働きかけて参りたい。』

秋の祭礼日は



原木	日枝神社	十月八日(日)	〃	九日(月・祝)
二俣	日枝神社	十月八日(日)	〃	九日(月・祝)
高田	日枝神社	十月十四日(土)	〃	十五日(日)
高谷	大鷲神社	十一月三日(金)	〃	五日(日)
		十一月四日(土)	〃	